

令和 5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

保護者等数(児童数) 回収数 9名 割合 90%

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9			
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			2
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9			
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8			1
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			1
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9			
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	9			
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	6
保護者への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	9			
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9			

	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	1		2
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2		
	⑮	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	4	3	1	1
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8			1
	⑰	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1		1
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	8			1
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1		2
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	2		2
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9			
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9			

＜ご意見＞

・出産と育児との両立へのサポート本当に心強くありがたかったです。急なお願いにも快く対応してくださり感謝しております。身体が不自由で成長がゆっくりな娘ですが、その変化や成長を先生方が一緒に喜んでくださるのが嬉しいです。

・毎日の活動の様子でも、楽しそうだったり、嫌々だったり娘が自分の気持ちを素直に表せる場所なんだと分かります。少しずつお友達との関わりも楽しくなってきたようで、娘のこれからが楽しみです。

・いつも楽しく通わせて頂いています。遊びもたくさん経験させて頂き、他児との関わりやスタッフの方々と過ごす中で更に成長していると感じています。今後もよろしくお願いします。

・通所から帰ってくると、いつもニコニコ楽しそうに帰ってきます。呼名などへの反応も良く、食事も自分でスプーンを持って食べようとする積極性が見られます。本人に合わせたご指導、支援をしてくださっているのだなとありがたく思っています。

＜ご意見を踏まえた対応等＞

・日頃より、当事業所の運営につきましては、沢山のご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。今年度は初めて、保護者様向けの研修会を実施させて頂きました。今後も保護者様に寄り添いながら、一緒にお子様の成長を見守っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

・事業所の設備はバリアフリー化されており、活動室等も障がいの特性に合わせて色分けをしたり、絵や写真を使いながら分かりやすいように、構造化の工夫をしております。今後も様々な障がいの特性を考慮しながら、生活しやすい空間で過ごせるように努めて参ります。

・保育園やこども園との交流する機会はありませんでした。感染症等の配慮をしながら、来年度は近隣の保育園と交流する機会が持てるように努めて参ります。

・、必要に応じてペアレントトレーニングの研修を受けたスタッフが、モニタリング時に「ペアレントトレーニング」の内容をお伝えしております。必要な方は、スタッフまでお声をおかけください。

・保護者会はありませんが、研修会等を通して保護者様同士が交流できる場を提供していきたいと思ひます。

・定期的に各種災害訓練、緊急時対応訓練、防犯訓練、マニュアルの確認を実施し、職員間で共通理解できるように努めております。